

学校の教育目標	・思いやりのある心豊かな生徒 ・進んで学び考えて行動する生徒 ・規律を守り責任を果たす生徒 ・心身を鍛えたくましい生徒
----------------	--

国が示す総合的な学習の時間の目標

探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 探究的な学習の課程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。

(2) 実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。

(3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

学校の総合的な学習の時間の目標

1. 「生きる力」の育成を目指し、自己の生き方を考え、自ら考え判断し行動する力を養う。
2. 「ふれあい」活動を通して自己理解を深め他者への思いやりの心を育てる。
3. 体験的な活動や課題解決的な学習活動を中心に、学び方や考え方や創造する力を養う。
4. 教科等での学習内容と関連づけ、知識・技能を総合的にいかすようにする。
5. 国際理解・福祉・健康安全・進路など様々な領域を融合させ幅広い視野で考えることができるようにする。

育てようとする資質や能力及び態度

知識・技能		
第1学年	第2学年	第3学年
必要な情報を収集し情報の発信・交流ができる。自ら課題を見つけ課題解決の様々な方法を学び意欲的に取り組む態度を育てる。	様々な体験学習を通して知識と実践を身につけ学習した内容・情報をわかりやすくまとめ伝える力をつける。	学習の方法や進め方を振り返り学習や生活にいかそうとする。自ら課題を見つけ設定し、その解決方法に主体的に取り組む姿勢を培う。
思考・判断・表現力		
第1学年	第2学年	第3学年
自分の生活の在り方を見直し日常的に実践する。様々な活動を通して自己の将来について考える。	様々な人々の生き方にふれ自分の生き方を見つめ直し進路に対して興味・関心を持ち自己の生き方を考える。	自分の将来を考え夢や希望をもち目標達成に向けて具体的な活動を通して自己の生き方をみつめる。
学びに向かう力・人間性等		
第1学年	第2学年	第3学年
様々な課題に気づき互いの意見を尊重し解決しようとする態度を育てる。	自己及び他者の個性を理解し様々な価値観を共有しながら協同して問題解決する力を育てる。	地域・社会の中で課題解決に向けて様々な活動に参画し、その中で自己の生き方をみつける。

内容	学習対象	学習事項
第1学年	①健康・安全③国際理解④人権について⑤生き方・進路	①熱中症予防教室・喫煙防止教育②国際理解教室の開催③人権学習講話⑤職業講話・職場訪問学習
第2学年	①福祉②健康・安全③人権について⑤生き方・進路	①手話体験・車いす体験等②薬物乱用防止教室③人権学習講話④職場体験学習・農村体験等・上級学校訪問
第3学年	①健康・安全②人権について③生き方・進路	①生命についての教育③人権学習講話④先輩の話を聞く会

学習活動	指導方法	指導体制	学習の評価
「ふれあい」をテーマとし3年間を見通して、生徒の発達段階に応じて様々な活動を数多く設定し課題を明確にして取り組み積み重ねて学習活動を行う。	体験学習・講演会・ゲストティーチャー等様々な方法で教科とも連携させながら課題設定や解決の指導をする。	進路指導部において計画をたて、運営委員会で連絡調整を行い全校体制で行う。	指導と評価の一体化の充実と個人内評価を重視する。